

様式第1号（第4条関係）

<p style="margin: 0;">市 営 住 宅 入 居 申 込 書</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">年 月 日</p> <p style="margin: 0;">(申込先) 佐久市長</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">氏 名 _____ 印 _____</p> <p style="margin: 0;">市営住宅（ _____ 団地）に入居させてください。なお、この申請書の記載事項に事実と相違があった場合は、入居の資格を取り消されても異議を申しません。</p> <p style="margin: 0;">また、私又は私と現に同居し、若しくは同居しようとする親族が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でないことを誓約します。</p> <p style="margin: 0;">暴力団員であるか否かの確認のため、佐久警察署へ照会がなされることに同意します。</p>							
住所		〒 _____ - _____		電話番号 ( _____ )			
				携帯電話 ( _____ )			
<p style="margin: 0;">所在地</p> <p style="margin: 0;">勤務先 _____</p> <p style="margin: 0;">名 称 _____</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">電話番号 ( _____ )</p>							
氏 名	個人番号	続柄	年齢	職業	勤務先	年間所得 (円) ※市役所記入欄	摘要
申込者		本人					
同居							
親							
族							

(注) 同居しようとする親族が婚姻予定者であるときは、続柄に「婚姻予定者」と記入してください。

- 住宅に困窮している理由（該当箇所の一つに丸印を付けてください。）
- (1) 住宅以外の建物若しくは場所に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な状況にある住居に居住している。
  - (2) 他の世帯と同居して著しく生活上の不便を受けている、又は住宅がないために親族と同居できない。
  - (3) 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風紀・教育上不適当な居住状態にある。
  - (4) 正当な事由により立退きの要求を受け、適当な立退き先がないため困窮している。
  - (5) 住宅がないため勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている、又は収入に比して著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。
  - (6) その他の理由で住宅に困窮していることが明らかである。
- その理由 ( \_\_\_\_\_ )

○ 現在の居住情況（該当箇所に丸印を付け、情況について記入してください。）

(1) 居住住宅等

① 持家（自己所有・その他）

② 借家（公営住宅・民営住宅・その他）

③ 間借（）

④ 寮（）

⑤ 下宿（）

⑥ 同居（親・その他）

⑦ その他（）

(2) 居住住宅等の面積（ m<sup>2</sup>・ 坪）

(3) 居住住宅等の部屋数（ 畳 室・ 畳 室・ 畳 室・ 畳 室・ 畳 室）

(4) 現在の家賃（月額 円）

(5) 同居人数（ 人）

○ 単身入居の理由（該当箇所に丸印を付けてください。）

(1) 60歳以上の者である。

(2) 心身障害者である。（程度 級）

(3) 戦傷病者である。（程度 項症 款症）

(4) 原爆被爆者である。

(5) 生活保護法の規定に基づく被保護者である。

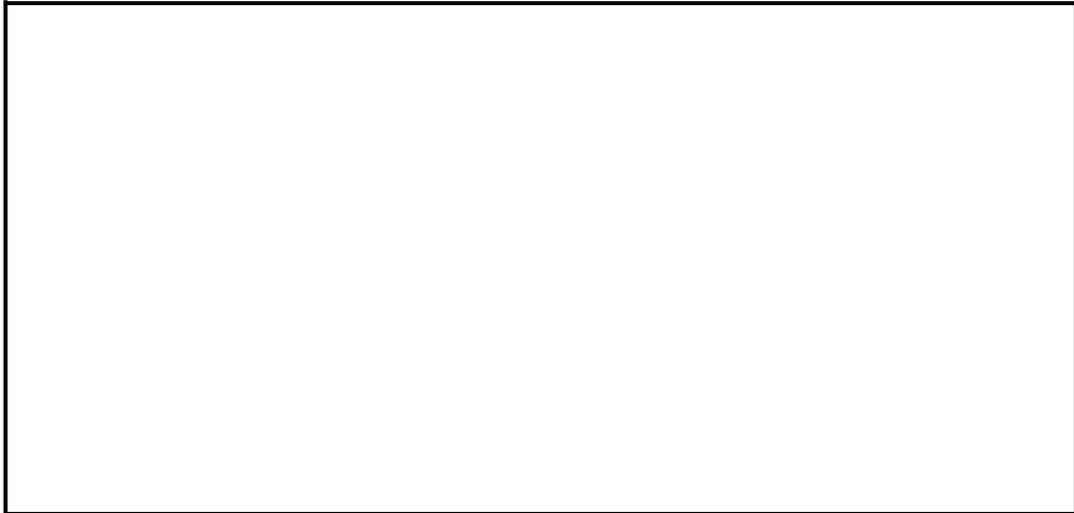
(6) 海外からの引揚者である。

(7) ハンセン病療養所入居者等である。

(8) 配偶者からの暴力の被害者（DV被害者）である。

(9) その他（）

○ 現在の居住場所の案内図（目標となる建物等から詳細に記載してください。）



(添付書類)

- 住民票（世帯全員が記載されたもの）
- 所得証明書
- 前年の源泉徴収票の写し（1月～6月申込者）
- 確定申告書の控えの写し
- 市民税・県民税申告書の写し
- 退職証明書又は離職票の写し
- 給与証明書
- 納税証明書
- 戸籍謄本又は戸籍の全部事項証明書（配偶者がいない者又は外国人は、これに代わる書類）
- 婚姻誓約書
- その他事実を証明する書類で市長がその都度必要とするもの